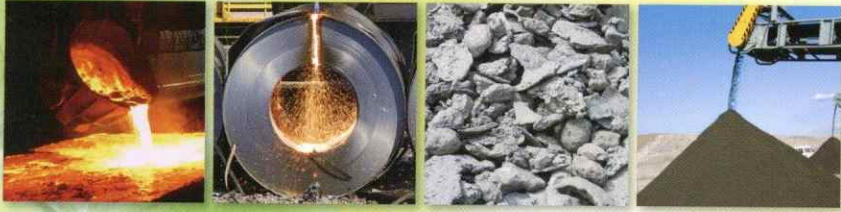




株式会社西日本メタル



NISHINIHON METAL



提案型リサイクル企業

鉄を通じて暮らしや産業を支える



代表取締役社長 井上 政治

当社は、製鉄業におけるさまざまなシーン（鉄の生産工程）において環境面や資源の有効活用といった視点から見ると、

さまざまな役割を担っていると考えております。

このさまざまな役割を「われわれに課せられた使命」と捉え

【Resource(資源)】【Reuse(再活用)】【Refine(精製)】【Recycle(再生利用)】を掲げ技術の高度化と工夫によって提案型リサイクル企業を目指しております。

Resource(資源)

鉱物資源の少ない日本では、鉄を作る際に使用する資源(原料)の多くを輸入に頼っています。限りある資源を有効に活用すべく、資源の「価値の創造」を基本理念に掲げております。

Reuse(再活用)

資源の「価値の創造」を具現化する方法のひとつとして、溶断処理があります。自社開発の自動溶断機を用いて、スラグ付大塊地金や長尺スラブなどを安全でスピーディーに処理し、資源の再活用を支えています。

Refine(精製)

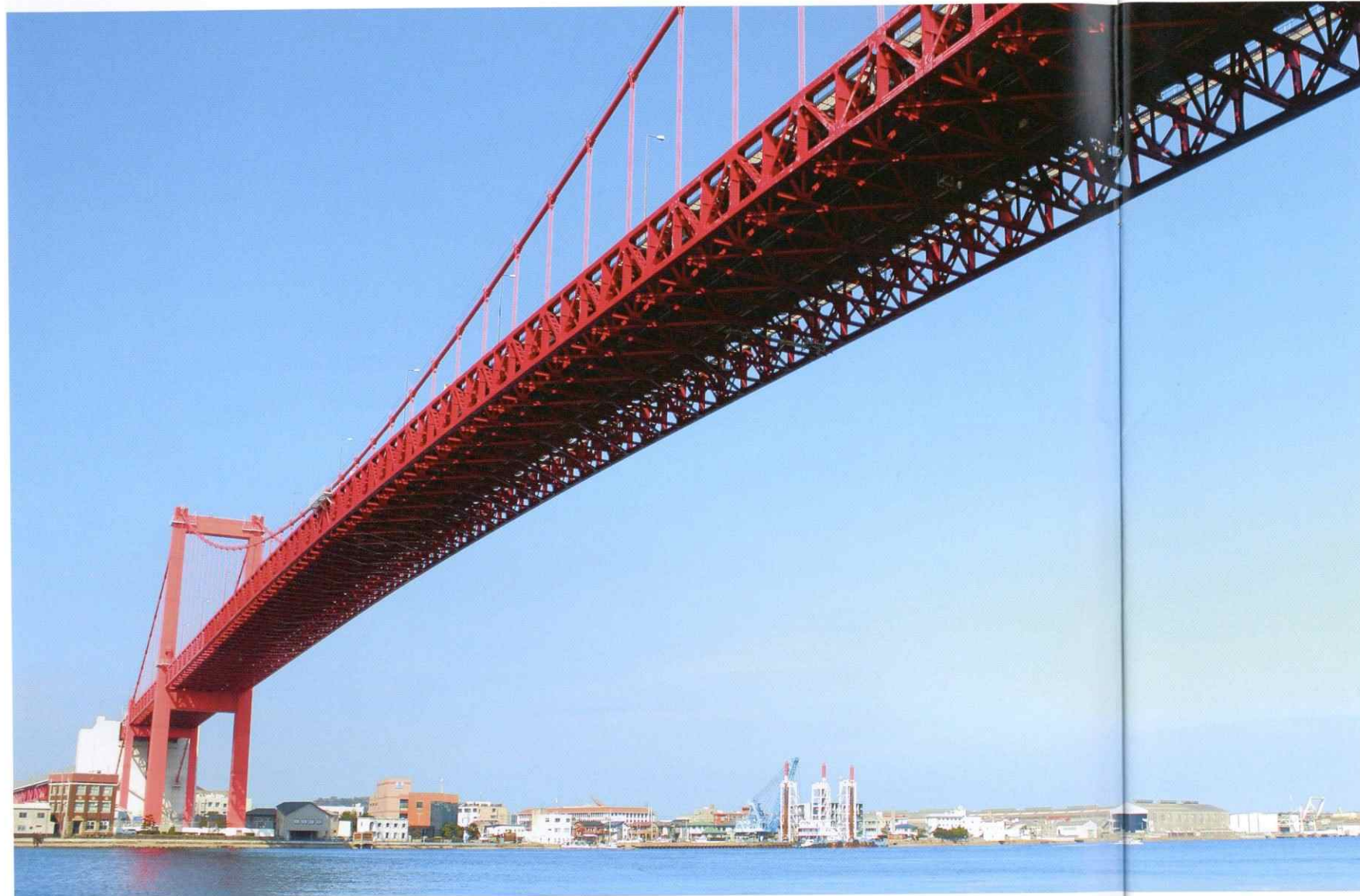
資源の「価値の創造」を具現化する方法は他にも精製処理(スラグ処理)があります。自社開発のプラント設備を用いて、スラグ付メタルからスラグを除去しメタルを回収します。回収されたメタルは原料としてリターンしたり、再処理で高品位化後、再利用されます。

Recycle(再生利用)

鉄の生産工程から発生するさまざまな副産物が再び資源となるように再生処理しています。資源を100%リサイクルすることによって、地球環境の保全にも貢献したいと考えています。



鉄を通じて暮らしや産業を支える



もっとも身近な金属である「鉄」

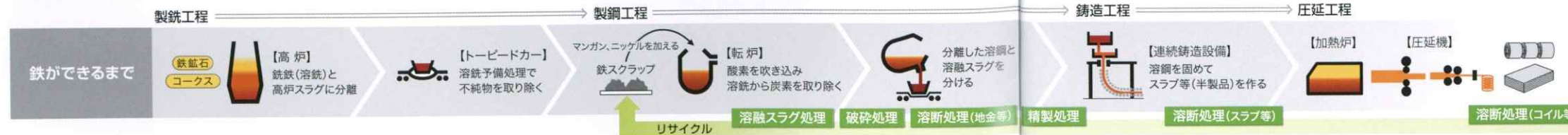
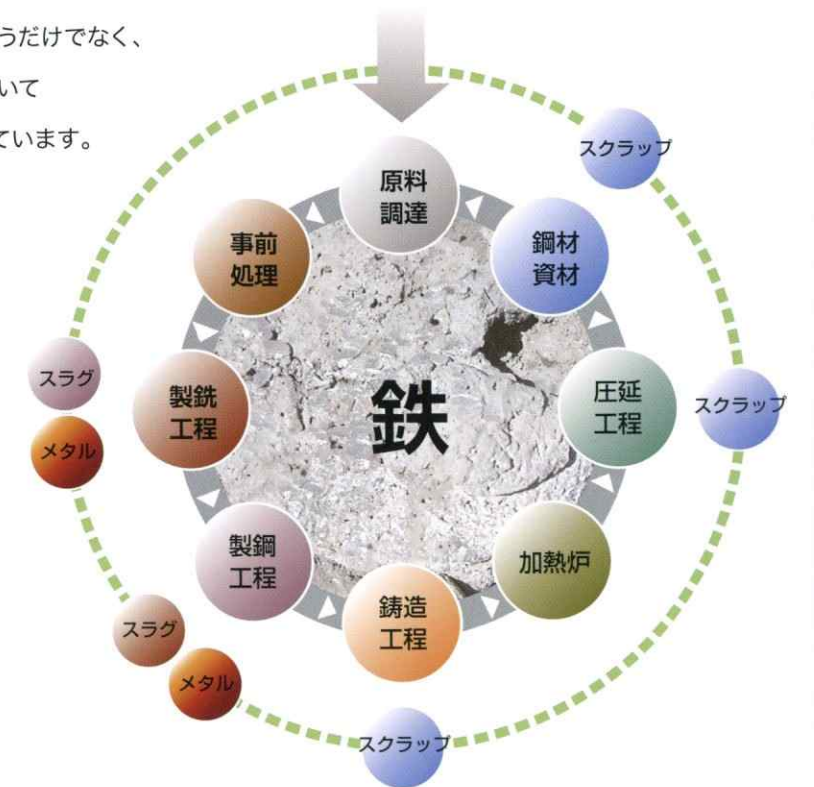
近年、リサイクルなどの産業連鎖の重要性や素材産業のエネルギー構造への注目も高まり、鉄鋼業でも鉄鋼製品のライフサイクルをとおした環境負荷量解析が行なわれています。そのような環境への意識の高まりから、鉄鋼スラグは省資源、省エネルギーの観点からも、環境への負荷を低減させるリサイクル材として評価されています。

ほとんどの鉄鋼製品は、製品として使用された後にスクラップとして回収され、再び様々な鉄製品として繰り返し再生利用されることで、資源やエネルギーの節約に貢献します。環境配慮面での鉄鋼製品の最大の強みは、この高いリサイクル率とそれを支える技術の高さで限りなく無限に近いリサイクルと言っても過言ではありません。

再利用可能な資源とするために

弊社は、製鉄業におけるさまざまなシーン(鉄の生産工程)で、さまざまな役割を担っています。「鉄鋼生産過程で発生する副産物から有価資源を取り出し、再利用可能な資源としてご提供させていただくこと。」

これは単なる資源の再利用というだけでなく、環境面からいっても製鉄業において大きな役割を担っていると考えています。



溶融スラグ処理



製鉄工程や製鋼工程で発生する液状のスラグを冷却して加工しやすい形状に処理します。

発生した溶融スラグ(熱滓)は、専用の鍋に入れられ、貨車や専用の台車・車輛などで、安全にノロ畑に運びます。冷却後、大型ブルドーザーなどを駆使して、加工しやすい大きさに粉碎し、次工程へ運搬します。この溶融スラグには地金が含まれているため、溶融スラグから地金を回収し、製鉄原料としてリサイクルします。

受入・冷却(水冷および空冷)

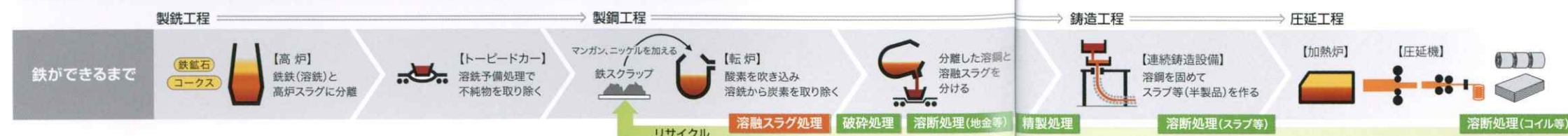
製鋼場にて発生した溶融スラグは、専用の鍋に入れられ、貨車や台車でノロ畑に運ばれてきます。運ばれてきた溶融スラグはノロ畑に排滓し冷却します。溶融スラグの冷却方法には水を掛けて冷却する水冷と、自然冷却の空冷があります。

掘り起こし、磁選・整粒作業

冷却された溶融スラグは板状に固まります。冷却されたとはいえまだ高温で、地金成分も含まれており硬いので、無線ブルドーザーを使用して掘り起こし作業を行います。この無線ブルドーザーにてある程度の大きさに割り、ノロ畑の外に排出します。排出されたものは、マグユンボやショベル、ロストルなどを使って磁選・整粒作業を行います。

破碎処理・溶断処理・精製処理へ

上記で処理した溶融スラグは、種類ごとにダンプにて次の工程へ運ばれます。



破碎処理



回収した地金を原料などとして再利用できるように加工処理することです。

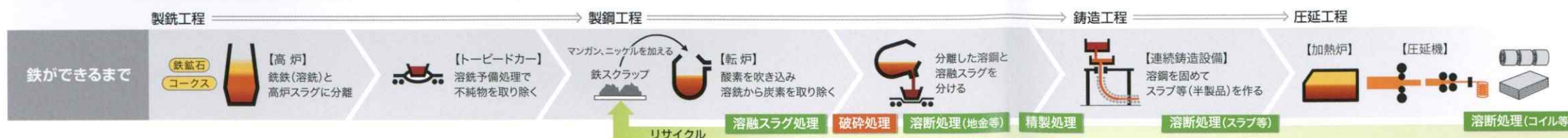
ノロ畑で処理した溶融スラグから回収した地金を、ブレーカー処理(溶断作業が効率よくできるようにスラグを除去したり、プラント設備に投入できるサイズに小割したりする作業)や、パイレン処理(約9トンもの鉄球をクレーンで吊り上げ、地金に投下し地金を小割にする作業)にて再利用できるように加工処理を行います。

ブレーカー処理

ノロ畑で処理された地金にはスラグが付着しています。ブレーカー処理では、地金の品位を高めるとともに溶断作業が効率よく出来るようにスラグを除去したり、プラント設備に投入出来るサイズに小割したりする作業です。スラグが付着していると溶断処理時に火が地金に入らず溶断できません。スラグを除去することにより、効率的な溶断作業を可能にします。また、プラント設備に投入する際は、原料が規格より大きいと処理に時間を要したり、設備に負担を掛けてしまいます。そのための事前処理としてブレーカー処理にて小割りするのです。

パイレン処理

大型で厚みのない地金などは、パイレンにて処理します。パイレン処理とは、約9トンもの鉄球をクレーンで吊り上げ、地金に投下して地金を割る処理のことをいいます。パイレン処理された地金は、大きさなどにより溶断処理されたり、そのまま製鉄原料としてリサイクルされます。



溶断処理



ノロ畑にて回収した地金やスラブやコイル、
所内発生のスクラップなどを
製鉄原料として再利用できるように
適切な形状に熱で切断加工することです。

溶断処理の対象となるものは、ノロ畑で処理された
地金や、スラブ・コイルといった製品在庫から
製鉄所内で発生するスクラップに至るまで多種多様です。
通常の溶断機では容易に処理できないスラグ付大塊地金でも
自社で開発した溶断機により、安全でスピーディーな切断加工を可能としました。
規格のサイズや重量に切断された後、製鉄原料としてリサイクルされます。

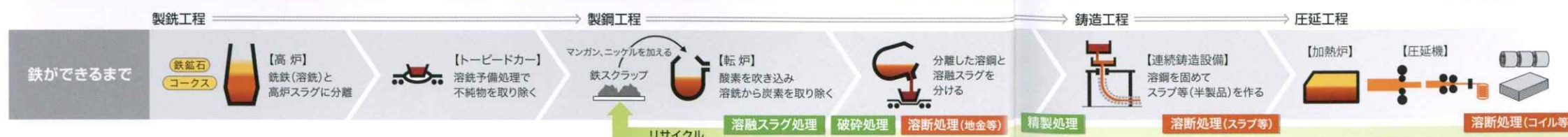
段取り(溶断準備)



受け入れた原料をマグユンボやクローラークレーンで
自動溶断機前にある台座の上などに置きます。
段取りのときには、どこを切断するかを想定して
セッティングを行います。

溶断処理

溶断処理とは、自動溶断機(弊社では自社開発した溶断機を使用)により、
ガスと酸素の力で溶かし切る処理のことをいいます。
当社の自動溶断機には、キャタピラがある自走式溶断機やレール式溶断機、切断のトーチが
1トーチの溶断機から3トーチの溶断機まで様々な溶断機があり、多種多様な対象物に対処できる体制を整えています。
また集塵設備を設置しており、ヒューム(煙)の発生が多いものでも溶断処理が可能です。
屋外での集塵設備として、自社開発の移動式集塵フード設備も保有しています。



精製処理



最先端をいく精製処理技術によって 新たな資源を創出

自社開発のプラントにより、
スラグ付メタルからスラグを除去し、メタルを取り出します。
取り出したメタルはそのまま再利用したり、
別のプラントにてさらに品位を上げる処理を行い、
製鉄所内で使用する冷却材などに再利用されています。

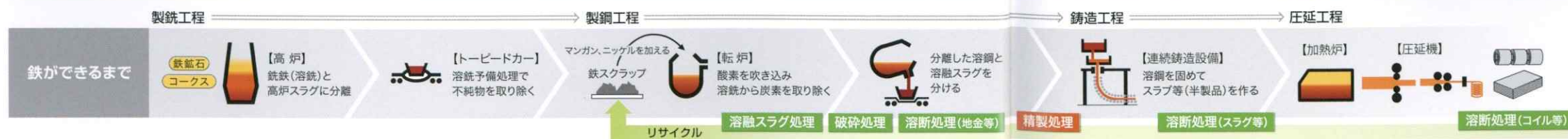
プラント処理(メタル回収・高品位化)

【精製処理(スラグ処理)】

ブレーカー処理で小割りされた地金などは、自社開発のプラント設備にてメタルとスラグに分離します。
分離する際にただ2つに分離するだけでなく、用途などによりさまざまなサイズに分けます。

【精製処理(高品位化)】

回収したメタルは、別のプラント設備でさらに品位を高めるための処理を行っています。
このように処理されたメタルやスラグは、それぞれのサイズや成分ごとに
製鉄原料や冷材、セメント原料などとしてリサイクルしています。



未来への取り組み

環境を考えたこれからの「ものづくり」は省エネ&省資源

鉄鋼生産だけでなく、環境を考えたものづくりは、ますます必須となってきます。

リサイクル材を使用することで生産工程でのエネルギー使用を抑えたり、最終製品の高機能・高品質化することで製品使用段階での省エネを促進させたり、

さらには、その技術を海外へ普及させることで、鉄鋼業界は世界全体規模での

地球温暖化対策や資源確保のエコ活動を促進しています。

当社としても、その一環の手助けとなるべく、

処理技術のレベルアップを目指しています。



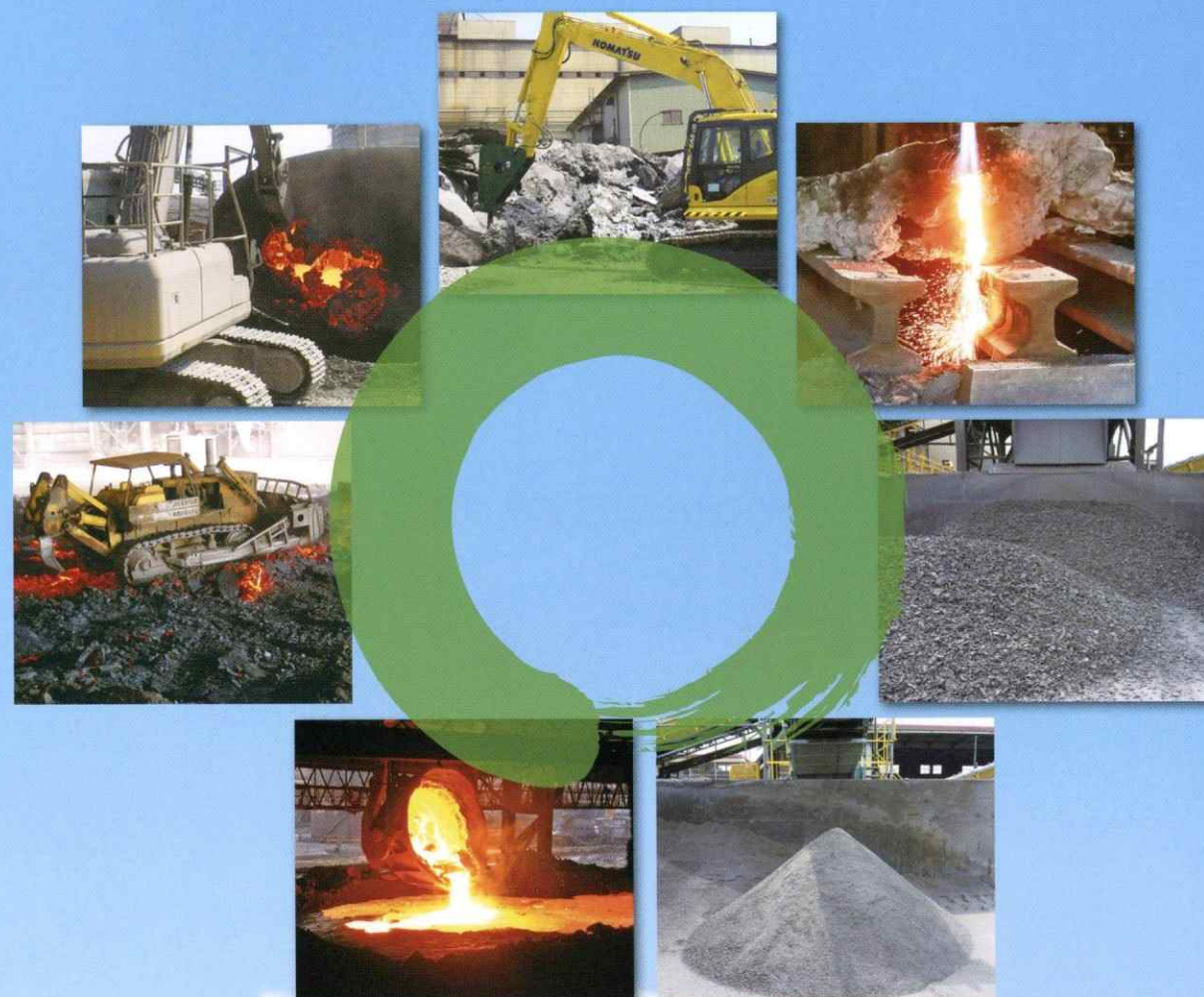
本社・若松工場

北九州市若松区の二島工業団地内で自社のヤードを保有し、地金を高炉メーカーから仕入れ、加工処理を行い、電炉メーカーへ製鉄原料として販売をしています。

若松工場も福山事業所などと同様に、パイレン作業やプレーカー作業、自動溶断機による溶断処理、プラント処理を行っています。

福山事業所／川崎事業所

福山事業所では広島県福山市のJFEスチール西日本製鉄所内(福山地区)にて、川崎事業所では神奈川県川崎市のJFEスチール東日本製鉄所内(京浜地区)にて、各工程で発生するスラグ・スクラップ等をスピーディーに処理していきます。製鋼工程で発生した溶融スラグをノロ畑に排滓するところから(スラグ処理)、破碎や磁選・整粒、プラント処理(メタル回収)等の地金を回収するところ(地金処理)までを行っています。





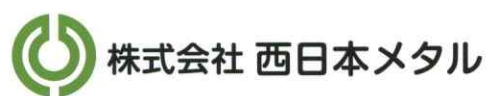
株式会社 西日本メタル

会社概要

商号	株式会社 西日本メタル
本社	〒808-0109 福岡県北九州市若松区南二島2丁目15-25 tel.093-701-2321 fax.093-701-3391
設立	1981年 3月
資本金	5,000万円
事業種目	<ul style="list-style-type: none"> ● 製鉄原料の加工および販売 ● 製鉄所内における構内作業および鋳滓の加工処理 ● 機械装置その他各種プラント等の研究開発・設計・製作 ● 産業廃棄物の収集・運搬および処理
産業廃棄物許可	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間処分業(北九州市) ● 収集運搬業(福岡県)
取引銀行	<ul style="list-style-type: none"> ● 西日本シティ銀行 ● 北九州銀行 ● 福岡銀行 ● もみじ銀行
主要取引先	<ul style="list-style-type: none"> ● JFEスチール株式会社 ● JFEミネラル株式会社 ● 日本製鉄株式会社 ● 東京製鐵株式会社 ● 株式会社日立金属若松 ● 株式会社トーカイ ● 山陽特殊製鋼株式会社 ● 日鉄物産株式会社 ● JFE商事株式会社 ● 東方金属株式会社 ● 陽鋼物産株式会社
関連会社	<ul style="list-style-type: none"> ● 株式会社井上金属 ● 株式会社ゼロテック

沿革

1981年 3月	株式会社 西日本メタル 設立
6月	若松工場において地金処理作業開始
1985年 1月	木更津営業所 開設 NKK扇島製鉄所(現 JFEスチール東日本製鉄所京浜地区)と取引開始 新日本製鐵(株)君津製鉄所(現 日本製鉄東日本製鉄所君津地区)と取引開始
1987年 3月	丸紅(株)との現地合併で中国選鉱企業股分有限公司 設立 台湾 中国鋼鉄と取引開始
1990年 9月	福山営業所(現 福山事業所) 開設 NKK福山製鉄所(現 JFEスチール西日本製鉄所福山地区)と取引開始
1991年 1月	川崎製鉄(株)千葉製鉄所(現 JFEスチール東日本製鉄所千葉地区)と取引開始
1993年 4月	新型自動溶断機 開発(若松工場)
1994年 12月	移動式スラグ処理プラント 稼働開始(福山事業所)
1995年 5月	ステンレス大塊地金処理作業 開始(若松工場)
1997年 6月	高品位スラグ処理プラント 稼働開始(福山事業所)
1999年 7月	新型移動式溶断機 設置(福山事業所)
2002年 1月	スラグ処理作業 開始(福山事業所)
2003年 3月	川崎事業所 開設 JFEスチール(株)東日本製鉄所京浜地区構内にて作業開始
2005年 3月	新日本製鐵(株)八幡製鉄所(現 日本製鉄九州製鉄所八幡地区)構内にて作業開始
2006年 8月	新型溶断機による溶断作業開始(福山事業所)
2007年 9月	新日鐵住金(株)小倉製鉄所(現 日本製鉄九州製鉄所八幡地区)構内にて作業開始
2009年 3月	移動式集塵フードの新規開発 特許取得(福山事業所)
2011年 9月	移動式ドラムミキサープラント 開発(福山事業所)
2012年 11月	スラグ処理プラント 拡張(福山事業所)
2014年 7月	新型移動式3トーチ溶断機 2台増設(福山事業所)
2015年 3月	設備開発および保全を目的とした(株)ゼロテック 設立
2016年 3月	新型自動溶断機 3台増設(川崎事業所)
2018年 10月	若松工場隣地に(株)ゼロテック工場 竣工
2020年 7月	統合エンジニアリング部門 技術グループ 新設
2021年 4月	皿山地区に研究教育施設 開設(福山事業所)



本社／若松工場

〒808-0109
福岡県北九州市若松区南二島2丁目15-25
tel.093-701-2321 fax.093-701-3391

福山事業所

〒721-0931
広島県福山市鋼管町1番地
JFEスチール西日本製鉄所内(福山地区)
tel.084-946-6911 fax.084-946-6799

川崎事業所

〒210-0868
神奈川県川崎市川崎区扇島1番地1
JFEスチール東日本製鉄所内(京浜地区)
tel.044-270-2580 fax.044-270-2410

<http://www.nishimeta.com/>

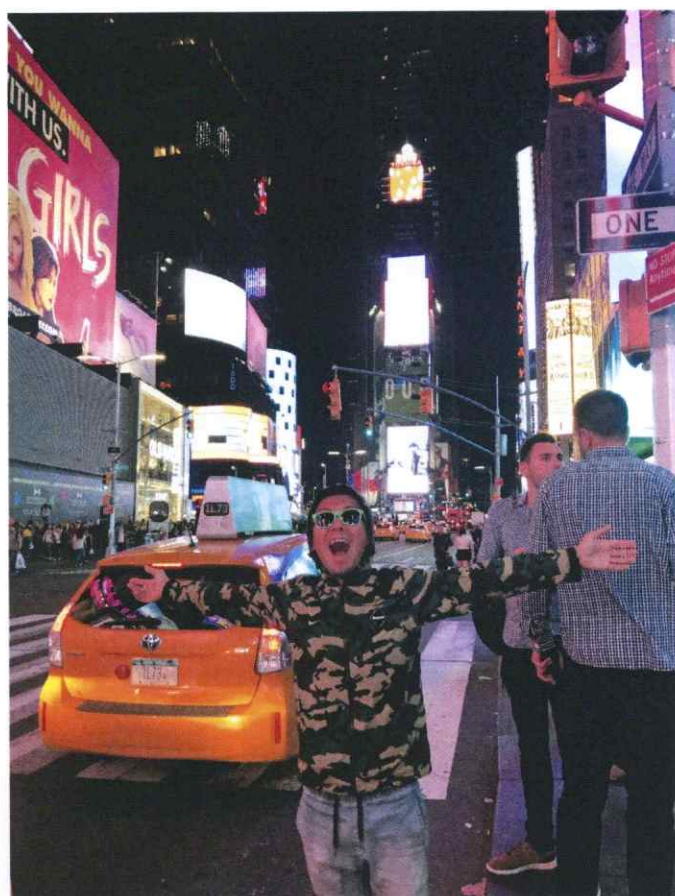
会社紹介資料

株式会社西日本メタル



1

自己紹介



TATSUYA KUROKI

1982 兵庫県神戸市で生まれる

1988 福岡県北九州市で育つ

2006 税理士の専門学校へ進学

2009 税理士事務所に就職

2012 西日本メタルに就職

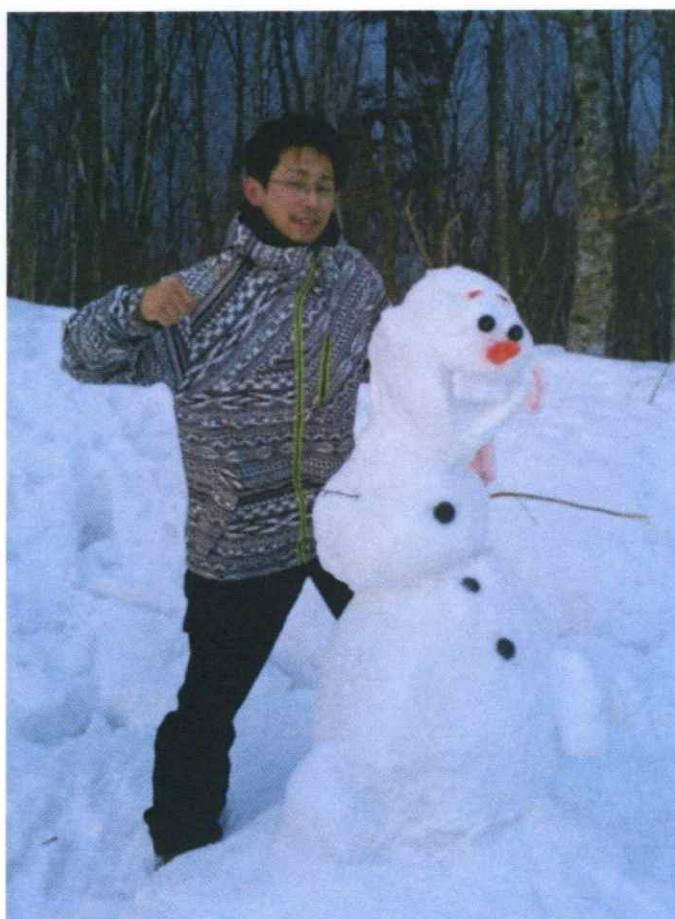
趣味：サーフィン、パーティー、旅、旅行

一言：共に旅へ出かけよう！
"Let's hang out!"

2



自己紹介



たかした こういち
高下 紘一

又の名を

36周年の年男

稼げない方のアメーバブロガー

稼げない方のYouTuber

ドローン操縦者

3



自己紹介



- 氏名：永本 真利亞
- 学部：人間生活学部食品栄養学科
- 職種：一般事務
- 部署：技術Gr
- 年次：2年目

病院に管理栄養士として勤務しておりましたが
心機一転！鉄鋼業会に飛び込んだ私は…

お出かけ大好き、多趣味で典型的なプライベート充実型です👉👈✈️

旅行✈️、料理教室でお菓子やパンを勉強👩🍳
Netflixで映画鑑賞、友人とカフェでおしゃべり、
博物館（最近エジプトの歴史が好き）、韓国コスメにどハマリ中、
陶芸に挑戦！もっとパンとネイルの勉強がしたい！！！！

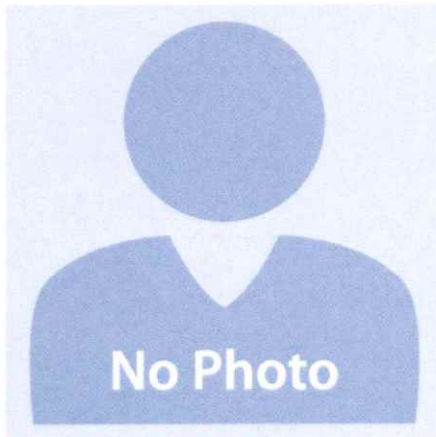


#行きたい時に、行きたい場所へ
#何歳になっても刺激を受けたい
#人生最大の目標は常に楽しむこと

4



自己紹介



- 氏名：A
- 学部：普通科
- 職種：技術職（生産OP）
- 部署：製造部
- 年次：3年目

女性技術者に聞く！Q&Aコーナー

Q1.技術職を志望した理由は？

A. 大きな機械を操作してみたかったからです。

Q2.この仕事の魅力は？

A. 大きな機械や設備は迫力があり、操作する事が楽しいです。
自分の思う通りに機械を操作出来た時の達成感がやばいです。
資格が取れるので、男女関係なく手に職がきます。

Q3.会社の雰囲気については？

A. 髪色も含めてオシャレも出来ます。
男女関係なくみんな仲が良いです。

Q4.休日の過ごし方は？

A. 美味しい物を食べたり、買い物したりしてリフレッシュしてます。
連休をとって旅行にも出かけます。

Q5.未来の後輩へ

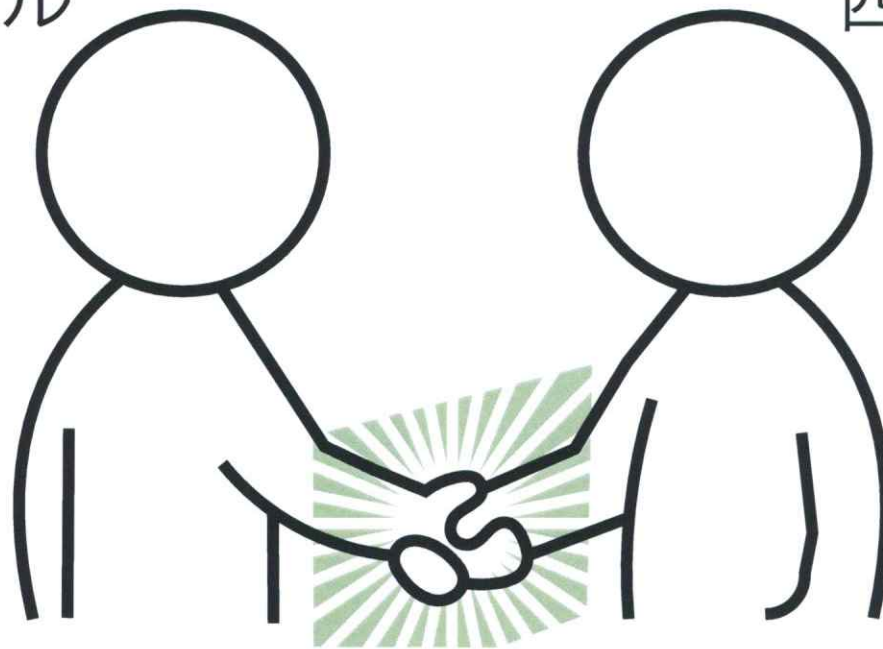
A. 西日本メタルは男女関係なく活躍出来ます！
福利厚生制度も充実しており、安心して働く事が出来ます。
一緒に働ける日を楽しみにしています！



使命

JFEスチール

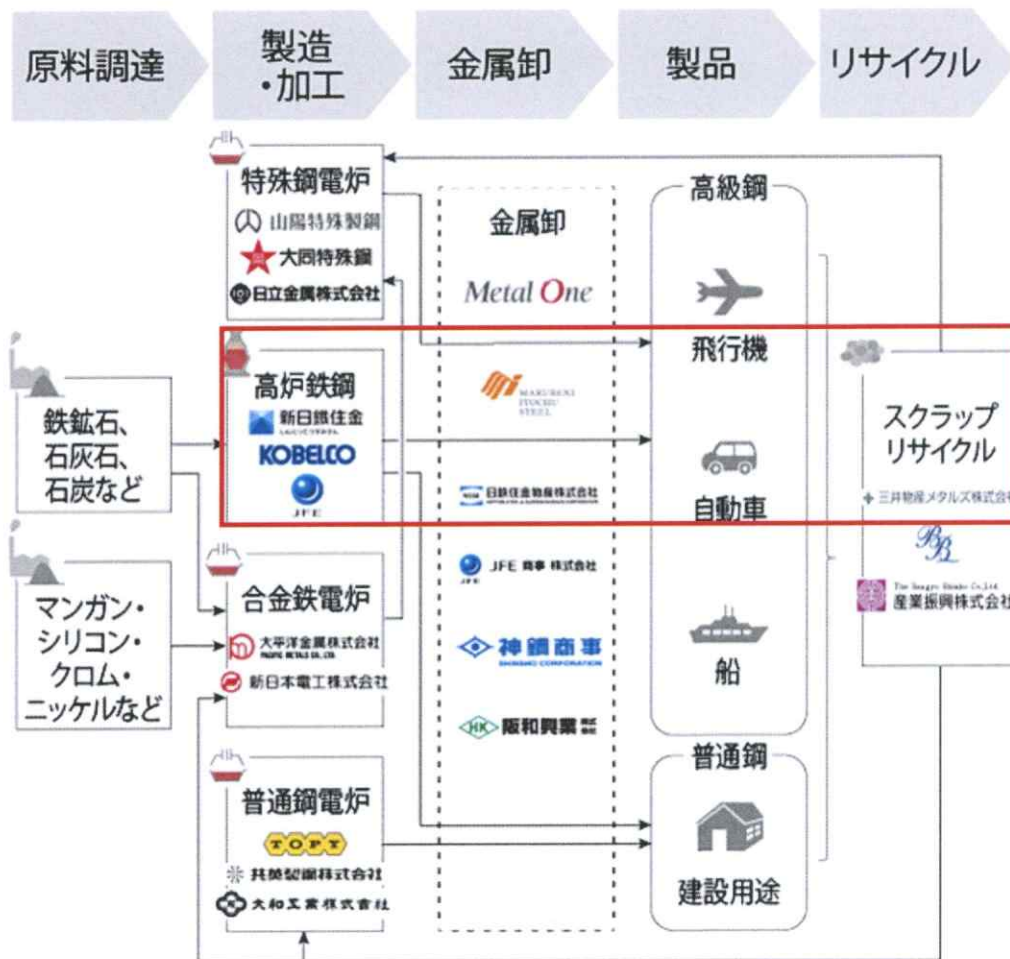
西日本メタル



パートナーシップ



鉄鋼のバリューチェーン



リサイクル担当 = 西日本メタル

事業内容



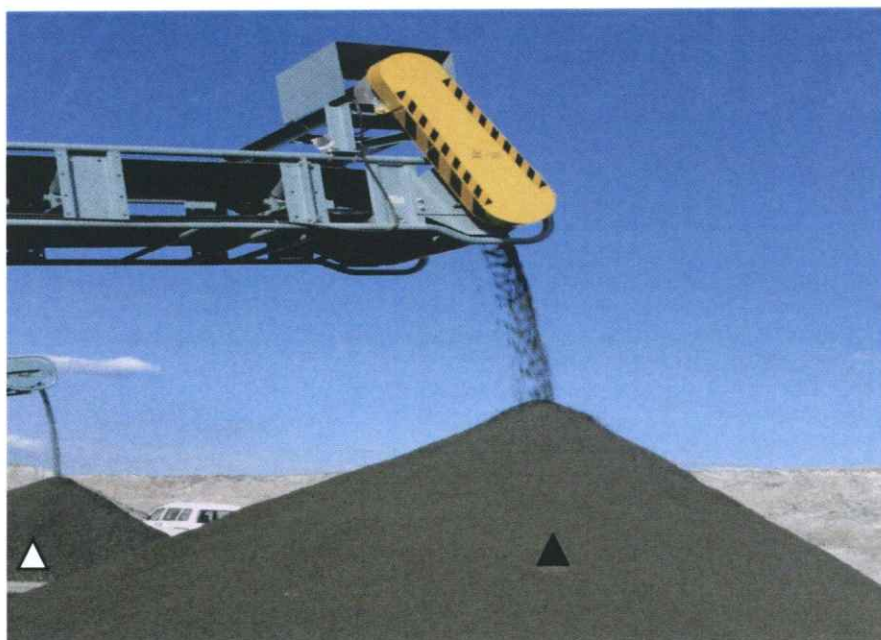
- 製品寿命をむかえた鉄鋼製品をスクラップとしてリサイクル
- 製造工程で発生するスラグ中に含まれた地金をリサイクル
- リサイクル設備・機械の開発
- 自動化支援技術の開発

▶ 地金選別プラント設備処理

自社開発設備を使用して選別

▷ 非磁着物

道路の路盤材や
埋め立てへ



▶ 磁着物

鉄の原料として再利用

100%リサイクル達成

9



▶ スクラップ溶断処理

～鉄を溶かして断つ～

スクラップをリサイクルするために、切断します。



※イメージ図

10



機械設計技術職

スクラップ溶断・プラント設備の企画・開発・設計

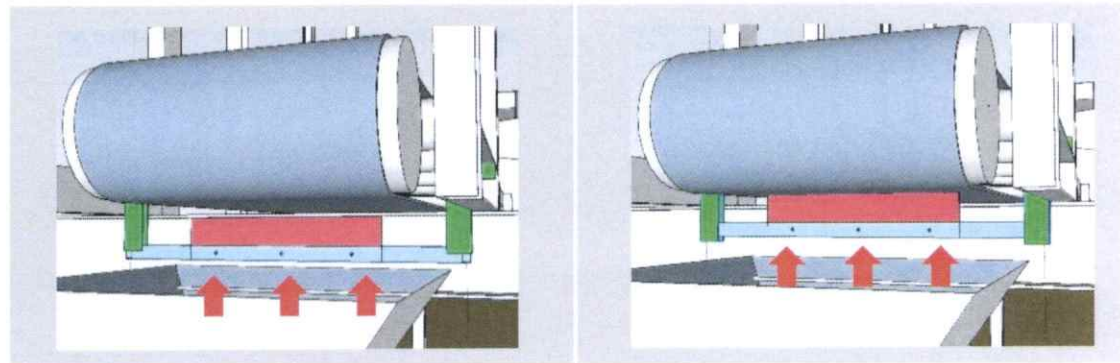
新規設備の開発や既存設備の更新計画立案など。

自動化支援技術の開発

社内における自動化及び環境保全技術の開発等

3D CADで設計

構造・強度をシミュレーションしながら、外装品などモデリング
電気・電子設計等



生産管理技術職

設備と人の状況を可視化・分析し、稼働率の改善支援

アルゴリズムや統計など情報科学理論を活用してデータを分析

操業・生産・保全・予算管理

操業から管理までを管理
月間目標までのスケジューリング

設備・重機オペレーション

操作及びメンテナンス等、予防保全改善業務等



総合系事務職

ワークフローシステムの導入・運用等

業務効率化、内部統制強化を目的としたシステムの管理等
セキュリティに配慮したシステム設計・運用等

広報活動・各種イベント企画等

採用業務、技術広報等、各種イベント運営企画等



総務・経理等

消耗品～設備等『モノ』の管理
安全に仕事ができる環境整備等
会計ソフトへの入力、試算表作成など。



13



一般事務職

オフィスの環境維持

空間コーディネート、インテリアコーディネート、
可愛いPOPの展開等

電話・来客対応

受付対応、応接室へのご案内、お茶出し等

書類の整理等

請求書、勤怠管理等及びデータ入力等



14



快適な職場環境の構築



作業報告書をデータ管理
ペーパーレス！！

物品購入申請書システム
脱ハンコ！！



健康な職場環境の構築

～社員のライフスタイルを豊かにするために健康サポート～



健康・安心・美味しいお惣菜
お持ち帰りもOK！

少しお腹がすく頃に～♪
コーヒータイムのお供に～♪



健全な職場環境の構築



仕事と家庭の両立支援
広島県登録マーク

ワークライフバランス
仕事と家庭の両立を支援します。
男性育児休暇実績あり！

※えるぼし認定申請中



福利厚生

クリスマスケーキプレゼント

ご家族からも大好評♪



飾り付けも
ばっちり



選べるケンタッキー

サンタクロースが
届けるよ♪

メモリアル休暇



ワクチン接種休暇

ワクチン接種日は特休です！



福利厚生

創立40周年

豪華記念品

温泉付きログハウス
1人**1000**円/泊

家族や友達と

若者を応援！
奨学金返済制度
3年間**2万**円/月補助

デザイナーズマンション風？！
社宅家賃**1万5千**円/月

スタバ目の前
コインランドリーあり！

広い部屋よし！

埋込式スピーカー・TV付き
共有スペースよし！

広いキッチンよし！

夜の雰囲気よし！



福利厚生

音楽フェス

ビッグキャッチ

ゲームセンター

ドローンが
飛び回る会社？！

女性サークル
Olive

女性も輝く

最先端VR研修

研修補助制度など
教育制度も充実！

まかない

アレクサBGM流して♪

ハーゲンダッツの差し入れ！?

野球観戦

豪華お弁当



選考ステップ

リクナビからエントリー

→OpenESの提出&一次（SPI試験）選考

→二次選考（集団又は個人面接）

→最終選考（個人面接）

→内定



求人票

■ 2023年 3月卒業予定者対象
□ 既卒者対象（ 月 日入社予定）

求人先	フリガナ	カブシキガイシャニシホンメタル フクヤマジギョウシヨ			設立(西暦)	1981年 3月						
	事業所名	株式会社西日本メタル 福山事業所			株式上場	東証1部・東証2部・その他()・非()上場						
	ホームページアドレス	http://www.nishimeta.com/ 求人用:『リクナビ2023』			資本金	5,000万円	年商	54億 2,900万円				
	代表者	代表取締役 井上政治			正規従業員数	全体	男	女	計	福山事業所	男	女
本社所在地	〒808-0109 TEL.093-701-2321 福岡県北九州市若松区南二島2丁目15-25			平均年齢		39.5歳	37.0歳	39.2歳	157名	14名	171名	
主業種	鉄鋼業・製造業	事業内容	・製鉄原料の加工及び販売 ・製鉄所内に於ける構内作業及び鋳滓の加工処理		事業所	本社・若松工場(福岡県)、福山事業所(広島県)、川崎事業所(神奈川県)						
採用条件	採用計画	年度	(2023)年3月卒(計画)		採用人数	大学卒 5 名程度						
	求人内容・勤務条件	採用対象	半部不問・()学部・()学部・()学部 外国人留学生(有(無)) 障がい者(有(無)) 大学院生(有(無)) 既卒者(有())歳迄・無)									
		雇用形態	正社員・契約社員・その他()		給与	①技術職	②事務総合	③事務一般				
	勤務予定地	福山市(JFE西日本製鉄所福山地区内)			基本給	230,000円	220,000円	200,000円				
	募集職種	①技術職(開発・生産) ②事務職(総合・一般)			奨学金返済手当 ※注1	20,000円	20,000円	20,000円				
	就業時間	①シフト制三交代勤務(実働7.5時間) ②8:00~17:00(実働7.5時間)			残業手当等	※別途法定通り支給						
	休日休暇	週休形態	会社カレンダーによる(月8~10日)		合計	250,000円	240,000円	220,000円				
	有給休暇	年間の休日	103日		賞与	採用初年度	2年目以降	2年目以降	年2回 月 円			
	福祉厚生諸制度	有給休暇	(初年度)	(最高)	昇給	年1回	%	円				
			10日	40日	通勤費	全額支給 (自額)16,000円迄						
				寮社宅入居	男	可・否	女	可・否				
				福祉厚生諸制度	健保・厚生・雇用・労災・財形・退職金共済・退職金制度有 福山市に単身者用社宅(遠方者対象) 詳細は『リクナビ 西日本メタル』のブログをチェック!							
				採用方法	応募書類提出先	〒721-0942 TEL084-942-8230 携帯090-1190-2800 住所 広島県福山市引野町5182-3 (E-mail) kuroki@nishimeta.com 採用担当 黒木(ワークライフバランス推進委員長)						
				採用試験	求人用ホームページ『リクナビ2023』より受付中!! 1. 選考方法:一次選考(SPI試験及び書類選考) 二次選考(オンライン面接) 最終選考(対面面接予定)							
				補足事項	『楽しくはた楽』西日本メタルです。 西日本メタルはメリハリをつけて働く事が出来ます! 弊社の説明会では普段聞けないような裏話も聞けちゃいます! 皆様のご参加お待ちしております! 説明会及び選考の受付は、求人サイトリクナビよりご予約をお願いします。 ※予約サイト→ ※注1対象者のみ							



日経新聞掲載

新人研修アイデアで勝負

西日本メタル、VR仕事体験

企業の新人研修で体を張るスタイルが見直されている。タイニ工業は「30kウォーク」を3年ぶりに復活。JR東海も約10時間かけて山道を踏破する「箱根八里」で新入社員を迎えた。新型コロナウイルスで多くの企業がオンライン研修を導入したが、リアルな熱を共有する手法も見直されている。

技能伝承・事故防止に一役 寸劇動画で交流活性化も

ベース配分や役割分担をあらかじめ洗み、体力づくりに励んで当日を迎えた（JR東海の新入社員研修）



ヘルトコンペーの巻き込み事故をVRで仮想体験する（西日本メタル 広島福山市の事業所）

とを秒単位で管理したのも、時間の正確な要求される鉄道会社ならではのJR東海の武田千佳は、総合研修センター所長（執行役員）は「多くの人が関わる鉄道事業に欠かせない一体感を得るのが主目的です」と胸を張った。オンライン（法令順）を前提に、決して新入社員に無理はさせず、車掌の履修指導や山登りの体感チェックも欠かせないという。一方、タイニ工業の30kウォークは同社本社を出発し、地を異なる目的の地まで行き、再び本社へ戻る行程だった。2019年4月以来の開催で、担当者は「新入社員同士で話さなくなった」と話すが、研修メニューに取り入れたのは1993年。新入社員は1日を通して同期先輩とコミュニケーションがとれるようにと満足していた。

2010年、大外食チェーンの合宿研修が「完全にブラック企業」とインターネット上で炎上し、企業の研修内容はソフト路線が主流になった。ただ優しいメニューには物足りず、今後のキャリアに焦りを感じてしまっている。また、竹内教授は「側面でも、過酷な研修は達成感を感じてもらおうという目的も持っている。新入社員は、研修メニューはリアルなリサイクルの西日本メタル（北九州市）は約3年前、福山市事業所（広島県福山市）で仮想現実（VR）を使った研修を導入。3分程度の動画で技能伝承なら重機の運転席から見た操作方法などを、安全確保ならベルトコンベヤーでの巻き込み事故取り入れられている。新人社員からは「仕事への実感がわいた」といった前向きな評価が多いという。川崎事業所でも同様の研修を取り入れている。

VR教育動画

研修メニューはリアルなリサイクルの西日本メタル（北九州市）は約3年前、福山市事業所（広島県福山市）で仮想現実（VR）を使った研修を導入。3分程度の動画で技能伝承なら重機の運転席から見た操作方法などを、安全確保ならベルトコンベヤーでの巻き込み事故取り入れられている。新人社員からは「仕事への実感がわいた」といった前向きな評価が多いという。川崎事業所でも同様の研修を取り入れている。



当社の取り組みが報道されました！

《記事抜粋》

1 鉄リサイクルの西日本メタルは約3年前、福山事業所で仮想現実（VR）を使った研修を導入。VRの動画は寸劇のような構成で、担当者は「新入社員同士、新入社員と既存社員のコミュニケーションを活性化できる」と手応えを語る。

3分程度の動画で技能伝承なら重機の運転席から見た操作方法などを、安全確保ならベルトコンベヤーでの巻き込み事故などを疑似体験してもらう。新入社員からは「仕事への実感がわいた」といった前向きな評価が多いという。川崎事業所でも同様の研修を取り入れている。

3分程度の動画で技能伝承なら重機の運転席から見た操作方法などを、安全確保ならベルトコンベヤーでの巻き込み事故などを疑似体験してもらう。新入社員からは「仕事への実感がわいた」といった前向きな評価が多いという。川崎事業所でも同様の研修を取り入れている。